



巻頭言

井上, 真理

(Citation)

研究紀要 : 神戸大学附属中等 論集, 7:[0]

(Issue Date)

2023-03-31

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/0100480896>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100480896>



巻 頭 言

神戸大学附属中等教育学校 校長 井上 真理
(人間発達環境学研究科教授)

平成 28 (2016) 年度に創刊した『研究紀要 神戸大学附属中等論集』が本年度は第 7 巻を発行するに至りました。教育研究に関する各種論稿と本校の教育研究の記録を所収しています。

本校では、前期課程が新学習指導要領となったことに伴い、令和 3 (2021) 年度より研究テーマとして「国際的視野を持ち、真理探究の精神に富んだグローバルキャリア人を育成するカリキュラムと評価方法の研究—資質・能力をどのように育成し、どのように評価するのか—」を掲げ、神戸大学教員の協力を得ながら、教育実践研究のみならず教育研究開発事業にも積極的に取り組んでまいりました。

令和 2 (2020) ～令和 6 (2024) 年度までの 5 年間、「生涯を通じて新たな価値を創造し続ける文理融合型人材の育成— Education for 2070 —」を研究開発課題として SSH 事業に取り組んでいます。まだまだコロナ禍の影響が色濃く残っておりますが、このような状況であっても、生徒たちが新たな課題に直面した際、いち早く課題を認識し、その解決に立ち向かうことができる力を本校の教育活動、SSH 事業を通じて身につけることを目指しています。

本年度は、SSH 事業の中間評価が公表され、本校は「これまでの努力を継続することによって、研究開発のねらいの達成がおおむね可能と判断されるものの、併せて取組改善の努力も求められる」という評価でした。全体を通して厳しい評価ではございましたが、本校のオリジナリティのある取り組みについて一定以上の評価をいただいているものと考えています。

SSH 指定 1 年目に、本校はスーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会で文部科学大臣賞を受賞、2 年目には「ISLP International Poster Competition 2020-2021」の「Younger age division(born in 2004 and younger、lower secondary school)」で International winners 1st prize (世界 1 位) に輝きました。3 年目の本年度は第 70 回統計グラフ全国コンクールにて特別賞の石橋信夫賞を受賞し、その他にも多くの場面で生徒たちが活躍しております。

数々の受賞の背景には SSH 事業が大きく影響していますが、もとより本校では「グローバルキャリア人」の育成を教育目標に掲げており、新学習指導要領の方向性を踏まえた教科教育と資質・能力論、SSH 事業で取り組む課題研究や確かな知識、豊かな教養を獲得するための学校設定科目、それらを基盤として取り組む課題研究(卒業研究、Kobe ポート・インテリジェンス・プロジェクト)、教育課程外で主体性・国際性・協同性などの様々な資質を育成する Future Innovator Training (FIT)、生徒の自治学習コミュニティを育てる Advanced Science and Technology Academy (ASTA) 等、様々な教育実践活動を行っており、授業、学年、部活動等の枠組を超え、生徒どうしが自主的に学び合う風土の形成が少しずつ進んでいます。

現在、そのような中で、神戸大学の教員や神戸大学学術研究推進室(URA)と連携し、大学との連携プロジェクトも進めているところです。中等教育学校教員にとっては、教育と研究とを考える必要があり、負担の多い部分もあるかとは思いますが、研究が教育に生かされることで本校ならではの素地がさらに育つことを祈っています。

この冊子が、今後も、生徒たちを育てる学校教育の現場における教育研究に資することを願ってやみません。

本冊子と共に、『研究紀要 神戸大学附属中等論集』別冊及び『令和 4 年度指定スーパーサイエンスハイスクール研究開発実施報告書第 3 年次』も併せてお読みいただき、忌憚のないご意見・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。